

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	令和4年度市営弥永住宅新築工事	階数	地上7F
建設地	福岡市南区弥永団地44-3外9筆	構造	RC造
用途地域	一般計画区域	平均居住人員	193 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年2月 竣工	評価の実施日	2022年1月31日
敷地面積	2,539 m <sup>2</sup>	作成者	田中 一樹
建築面積	660 m <sup>2</sup>	確認日	2022年1月31日
延床面積	3,827 m <sup>2</sup>	確認者	田中 一樹



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.0

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.0**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.8

3 設計上の配慮事項		その他
<b>総合</b> 限られたスペースを効率よく利用している。 住民が長く暮らせるように配慮した設計を行っている。		特になし
<b>Q1 室内環境</b> 建築基準法に基づき室内環境のよい計画を行っている。	<b>Q2 サービス性能</b> 更新必要間隔が長い部材を使用し、建物の長寿化を図っている。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 1階部分がピロティのため、風の通り道の確保、空地率の向上、暑熱環境の緩和に寄与している。
<b>LR1 エネルギー</b> 住宅部BEI=0.92 省エネ化を図れるように設計している。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> フロン・ハロンの不使用により、環境に配慮した。	<b>LR3 敷地外環境</b> 周辺地域に配慮した計画をしている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される